

第45回全国学童保育指導員学校南関東会場

～放課後児童支援員等の資質向上のためのオンライン研修会～

■日時 2020年11月22日(日)

午前 全体会(基調報告、全体講義) 10:00～12:00 (9:15am 入室開始)

午後 講座(4講座) 13:30～15:30 (13:00pm 入室開始)

■受講料 一人 1,500円 (事前申込制、先着順)

■アクセス上限(端末数) 全体会⇒300 午後の講座⇒1講座 100

※1つの端末で複数の方にご受講いただくことは可能です。ただし、受講する人数分のお申込みをお願いします。また、複数で受講される場合はできるだけPC、タブレットでお願いします。

※安定した受講環境の確保のため、PC、タブレットのインターネットへの接続は、Wi-Fiではなく、LANケーブルを使った有線接続をお勧めします。

■申込み締切 11月12日(木) 18:00 ※締切以降の申込みはできません。

■全体講義

子どもが子どもでいられる社会を～子どもが自己を育てていくために私たちができること～

講師 片岡 洋子(千葉大学教授)

～プロフィール～

「1955年生まれ。福島県富岡町出身。東京都立大学大学院博士課程満期退学。現在、千葉大学教育学部教授、2020年3月まで千葉大学教育学部附属小学校長を5年間兼任。専門は教育学。大学では、「ジェンダーと教育」「いじめ・不登校と子ども理解」「特別活動」等の授業を担当。共著書として『いじめと向きあう』『子どもの生活世界と子ども理解』『教育をつくる』など、論文は「多様な性の人々と生きる社会を教室から」「子どもと教師の応答関係としての教育実践」などがある」

■午後の講座

講座	講座テーマ	講師
第1講座	学童保育の生活とあそび	鈴木 隆司(千葉大学附属小学校長)
第2講座	発達障害の子どもたちの理解と支援	大和久 勝(日本生活指導研究所所長・元國學院大学講師)
第3講座	多様な子どもたちとともにあるために	杉田 真衣(東京都立大学准教授)
第4講座	子どもとアレルギー	古川 真弓(さいわいこどもクリニック・前東京都立小児総合医療センター)

■お願い

- ・全体会及び午後の講座ともに、オンラインビデオ会議アプリのZOOMを使用します。
- ・申込みは先着順です。午後の講座は上限に達し次第、第2希望をご案内します。第2希望も上限に達している場合には、ご希望に添えない講座をご案内することもあります。
- ・申込み締切以降の申込みはできません。お早めにお申込みください。
- ・申込み及び受講料の入金確認後、討議資料、全体会及び午後の講座のZOOMのURL、ミーティングID、パスワードをメールでお送りします。
- ・申込み方法は裏面をご覧ください。

主催：全国学童保育連絡協議会 東京都学童保育連絡協議会
後援(予定)：東京都



<午後の講座> ～子どものことをより深くとらえるために専門的に学びます～

1	学童保育の生活とあそび
講師：鈴木 隆司（千葉大学附属小学校長）	
子どもが成長していくなかで、あそびは欠かせません。子どもたちはあそびのなかで、さまざまな発見を楽しんだり、人間関係を育んでいます。放課後の生活のなかで子どもと一緒に喜び、悩む指導員がいるからこそ、子どもたちはより安心してあそびに夢中になることができます。学童保育の生活のなかで子ども自身が主体的にあそぶことの大切さと指導員のかかわり方を学びます。 [参考『日本の学童ほいく』関連号 2020 年 8 月号特集「あ～そ～ぼ！—子どもとあそび」]	
2	発達障害の子どもたちの理解と支援
講師：大和久 勝（日本生活指導研究所所長、元國學院大學講師）	
発達障害のある子どもを学童保育でどのように支援し、共に生活する子どもたちへの理解やつながりをどのようにつけていくか。発達障害の特性を理解したうえで、学童保育の生活やあそびのなかでなにができるかを学びます。 [参考『日本の学童ほいく』関連号 2020 年 10 月号特集「発達障害を学ぶ—学童保育の生活づくり」]	
3	多様な子どもたちとともにあるために
講師：杉田 真衣（東京都立大学准教授）	
LGBT など多様な子どもや保護者がいることを理解し、学童保育の中で配慮する点や大切にしたいことを確認します。子どもが自分の心やからだのことでわからないことや困ったことがあったら、いつでも聞いてよいのだという安心感を持てるような関わり方や知識を学びます。[参考『日本の学童ほいく』関連号 2020 年 7 月号特集「思春期」]	
4	子どもとアレルギー
講師：古川 真弓（さいわいこどもクリニック・前東京都立小児総合医療センター）	
アレルギーをもつ子どもが年々増えている中、毎日の学童保育の生活で配慮すべき点はどのようなことでしょうか。特におやつなどの際、アレルギーの知識だけではなく、食事の工夫や留意点、集団で生活するうえでアレルギーをもつ子どもが他の子どもと安全に楽しく生活するために必要な配慮、学童保育の生活の中で大切な視点を学びます。[参考『日本の学童ほいく』関連号 2016 年 1 月号特集「食物アレルギー—学童保育の生活の中で」]	

* 「日本の学童ほいく」は学童保育の専門冊子です。バックナンバーの販売もしていますので、東京都学童保育連絡協議会までお問い合わせください。

■お申込み方法

- ・ 11 月 12 日（木）18：00 までに受講料（1500 円・1 人）を入金した後、下記の QR コードを読み取り、[申込フォーム]からお申し込みください。
[申込フォーム] <https://ws.formzu.net/dist/S95920553/>
- ・ 申込み方法は[申込フォーム]からのみになります。
- ・ [申込フォーム]で申込み後、自動返信メールが届きます。返信メールが届かないようであれば、メールで問い合わせください。
- ・ お申込み後のキャンセル及び返金はできません。



■振込先

- ・ 郵便振替：00150-9-317500 口座名義 東京都連協
- ・ 振込手数料については個人負担になりますので、ご了承ください。

<お問い合わせ先> 東京都学童保育連絡協議会

〒170-0004 東京都豊島区北大塚 3-25-11 はまやビル 2 階
e-mail : to_gakuho_1962@a.toshima.ne.jp
ホームページ : <http://www.toshima.ne.jp/~gakuho/>

